

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	60		
施設名	巢野俣野外研修施設	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	巢野俣活性化事業共立組合		

1 施設の概要									
施設所在地	高山市清見町巢野俣1216番地1								
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。								
施設の概要	休憩棟2棟 炊事棟1棟 案内棟1棟、キャンプサイト33区画、敷地面積9,189㎡								
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期(前半)	民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先が無い場合は廃止)を行う。			

2 指定管理者制度の導入状況									
制度の当初導入	平成 18 年 4 月				募集の方法		非公募		
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)								
利用料金制	有	評価区分		I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)					

3 適正な管理に関する状況									
管理職員の配置									
配置人員 (人工)	常勤								
	非常勤	役員2人、社員・職員3.3人、パート・賃金(時給)6人							

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果									
実施日	調査内容及び結果								
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。								

4 利用促進・サービス向上に関する状況									
施設利用者の推移									
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
利用者数	(組)	416	417	334	280				
前年度増減比	(%)		0.2%	△19.9%	△16.2%				

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	利用後に現地で記入			件数	68 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	キャンプ場の環境について	100.0						100
②	サイトの状態について	82.4	17.6					100
③	スタッフの接客について	77.9	22.1					100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況									
実施内容					実績及び評価				
物品販売(薪、氷、飲み物など)、物品レンタル(テント、コンロ、毛布など)					近くに店舗がないため、利用者のニーズに沿ったサービスを提供した				

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
施設利用者 1,600人(400組)	施設利用者 1,260人(280組)

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	スタッフ・年1回
機械器具の操作研修	スタッフ・年1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
ひだ清見観光協会とホームページのリンクによるPR	アンケート結果より、HPから施設を知り、利用する割合が高い
施設の雪下ろしを町内会の協力で実施	施設に対する地元住民の意識の向上に繋がった
自主防災組織と連携しての防災・避難訓練の実施	9月に実施

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容	
収入	使用料	1,940	1,927	1,563	1,330	施設利用料
	指定管理料	708	843	1,048	1,097	
	その他				19	
収入合計		2,648	2,770	2,611	2,446	
支出	人件費	1,099	1,032	1,098	974	スタッフ賃金等
	事務費	172	174	152	184	通信運搬費等
	管理費	1,160	961	1,193	1,158	光熱水費等
	事業費	77	130	45	101	消耗品購入等
	公租公課					
	その他					
	精算金		69			
納入金						
支出合計		2,508	2,366	2,488	2,417	
指定管理業務収支		140	404	123	29	
自主事業収支		160	2	223	304	
全体収支		300	406	346	333	
[法人税]		25	25	69	16	

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設を適正に維持管理するとともに、地域(巢野俣自主防災組織)と協力して避難訓練をするなど、地域ぐるみで非常時に対応した体制を構築し、利用者の安全を第一に考えた対策を実施している。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	サイトの状態、施設環境、スタッフの接客など利用者の満足度は高く、リピーターの利用が7割以上あることから、ニーズに沿った運営管理ができています。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	接遇研修や機械類の取り扱い研修を通じて、スタッフのスキルアップを図っている。施設環境についても地域との協力体制を構築し、適切な環境を維持できるよう管理体制を整えている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	利用者は減少したものの、施設利用の状況に応じてスタッフを柔軟に配置することで、効率的な運営に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	c+	繁忙期の天候不良等により利用者は減少したが、地域住民と連携した施設管理を実施するなど利用者の満足度は高い。また、経費の削減を図り、健全な運営に向け努力している点は評価できる。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	80	
施設名	野麦オートビレッジ	担当課 観光課
		地域名 高根地域
指定管理者	野麦活性化組合	

1 施設の概要									
施設所在地		高山市高根町野麦660番地1							
設置目的		観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。							
施設の概要		管理棟、洗い場4棟、トイレ4棟、テントサイト、駐車場							
公共施設等総合管理計画		施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期(前半)	民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先がない場合は廃止)を行う。		

2 指定管理者制度の導入状況									
制度の当初導入	平成 18 年 4 月				募集の方法		非公募		
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 8 年度 (3 年間)								
利用料金制	有	評価区分		Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))					

3 適正な管理に関する状況									
管理職員の配置									
配置人員	常勤	役員2人							
	非常勤	パート・賃金2人							

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果									
実施日		調査内容及び結果							
随時		市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。							

4 利用促進・サービス向上に関する状況									
施設利用者の推移									
		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
利用者数 (人)		1,432		2,394		1,734		1,707	
前年度増減比 (%)				67.2%		△27.6%		△1.6%	

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	アンケート用紙			件数	48 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	72.9	18.8	8.3				100
②	対応したスタッフの接客について	77.1	12.5	10.4				100
③	施設の清掃や衛生面について	52.1	37.5	10.4				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	スタッフの対応がよかった。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	ゴミの回収がよかった。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③							
市に対する意見	①	洋式トイレを増やしてほしい。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況									
実施内容					実績及び評価				

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
モニタリング 90件以上	回答数 48件
利用者数 3,000人	利用者数 1,707人

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
消防訓練	職員 1回 (地元集落と合同)

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域イベントとのタイアップ	「野麦学舎祭8/11」に協賛イベントを実施した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	1,742	2,761	1,941	1,844	施設使用料
	指定管理料	588	589	670	785	
	その他					
収入合計		2,330	3,350	2,611	2,629	
支出	人件費	949	1,580	800	1,285	賃金
	事務費	152	197	161	158	通信費、広告宣伝費 等
	管理費	1,056	1,217	1,424	1,482	光熱費、委託費等
	事業費					
	公租公課					
	その他					
	精算金	100	89	4	7	精算項目不用分
納入金						
支出合計		2,257	3,083	2,389	2,932	
指定管理業務収支		73	267	222	△303	
自主事業収支						
全体収支		73	267	222	△303	
[法人税]		72	72	72	72	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	C+	キャンプブームが落ち着いたこともあり、利用者数は、昨年度からほぼ横這いである。モニタリング調査からも利用者の満足度は高く、利用者ニーズを踏まえたサービスの向上が図られている。
安定した管理能力(20)	C (11.0)	C	地域に根差した団体として、市や地域と連携体制を構築している。経理の適正処理に努め、自走できる経営体制に強化する必要がある。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	経費の縮減に努めており、更なる経費縮減は困難な状況である。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (63.0)	C+	利用者ニーズを踏まえ、施設の適正な管理が行われており、利用者満足度は高く評価されている。経理の適正処理に努め、自走できる経営体制に強化する必要がある。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	82	
施設名	四十八滝公園	担当課 観光課
		地域名 国府地域
指定管理者	飛騨国府観光(株)	

1 施設の概要									
施設所在地		高山市国府町宇津江3235番地86							
設置目的		観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。							
施設の概要		県立自然公園、花園、レストハウス、キャンプ場、バンガロー17棟、炊事棟3棟、便所など							
公共施設等総合管理計画		施設のあり方	方針	譲渡・転用	時期	中期(前半) キャンプ場部分は、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先がない場合は廃止)を行う。公園部分は、小分類を公園に移した上で、引き続き行政による管理・運営を行う。			

2 指定管理者制度の導入状況									
制度の当初導入	平成 18 年 4 月				募集の方法		非公募		
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 8 年度 (3 年間)								
利用料金制	有	評価区分		Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))					

3 適正な管理に関する状況									
管理職員の配置									
配置人員	常勤	役員1人、社員・職員1人							
	非常勤	パート・賃金7人							

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果									
実施日		調査内容及び結果							
随時		市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。							

4 利用促進・サービス向上に関する状況									
施設利用者の推移									
		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
利用者数 (人)		36,014		39,364		39,872		34,046	
前年度増減比 (%)				9.3%		1.3%		△14.6%	

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	アンケート用紙を設置し、任意で記入			件数	112 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	9.8	45.5	27.7	16.1	0.9		100
②	対応したスタッフの接客について	3.6	49.1	33.9	11.6	1.8		100
③	施設の清掃や衛生面について	6.3	42.0	32.1	19.6			100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	笑顔のスタッフが滝や花の案内をしてくれて、とても教育が行き届いている。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	駐車場までとにかくきれいに整備されていてとても気持ちがいい。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	20年前に花の森来ましたが、以前のほうが見事な花でした。				引き続き、花の森の花勢の回復に努める。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況									
実施内容					実績及び評価				
花園の運営、ソフトクリーム販売、各種イベント					実績 6,557人 利用者の満足度の向上、来園者の増加に繋がっている一方、収支は大幅赤字となっている(△1,062千円)				

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
利用者数 入園40,300人 内キャンプ場400人	利用者数 入園34,046人 内キャンプ場363人
売上額 飲食売店4,240千円 キャンプ場710千円	売上額 飲食売店3,103千円 キャンプ場651千円
モニタリング 100件	回答数 112件

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
避難訓練	職員 2回
消防訓練	職員 2回
救急救命訓練(AED使用含む)	職員 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地元町内会(長寿会)との草取り	地域団体と連携して、施設の美化に努めた。30人ほどが参加。
こくふ観光協会との連携	観光協会の事業(てんこもりツアー)と連携し滝・イベントのPRを行った。
地元の小学生や園児の遠足に協力	引率の先生や小学生や園児に好評だった。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	6,026	7,055	7,235	6,119	バンガロー料、飲食売上等
	指定管理料	9,197	9,877	11,655	11,945	
	その他	3	8		129	雑収入
収入合計		15,226	16,940	18,890	18,193	
支出	人件費	8,296	8,796	10,572	11,238	給与等
	事務費	513	497	667	690	通信費等
	管理費	4,247	3,451	4,285	4,807	光熱水費、委託費等
	事業費	1,156	1,969	1,320	1,291	仕入等
	公租公課	862	973	1,153	1,082	消費税等
	その他					
	精算金		339	15		精算項目不用分
納入金						
支出合計		15,074	16,025	18,012	19,108	
指定管理業務収支		152	915	878	△915	
自主事業収支		△416	△189	△296	△1,062	
全体収支		△264	726	582	△1,977	
[法人税]		32	50	143		

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	c (22.0)	c+	SNS等を活用した情報発信を実施し、利用者の獲得に努めているが、入園者が減少した。モニタリング調査での利用者からの意見には継続して、丁寧な対応を努められたい。
安定した管理能力(20)	c+ (13.0)	c+	長年の施設運営の実績から、運営ノウハウを有している。地元と連携したイベント等も実施しており、地域の活性化に貢献している。
経費の縮減(10)	d+ (4.5)	c	人件費、物価の高騰による影響も大きい中で、収入確保や経費削減等により黒字化できるよう引き続き努める必要がある。自主事業については、大幅な赤字となっており、利用状況を踏まえながら在り方の検討も必要である。
	* (*)	*	
総合評価	C (59.0)	c+	施設の適正な管理に努めている。利用者のニーズを踏まえたサービスの向上を図り、更なる収入確保に向けた取り組みや経費の縮減を引き続き行う必要がある。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	126				
施設名	乗鞍山麓五色ヶ原の森・殿下平総合交流ターミナル	担当課	環境政策課・観光課	内線	2283・2209
		地域名	丹生川地域		
指定管理者	(一社)五色ヶ原の森案内人の会				

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町池之俣249番地、高山市丹生川町久手471番地3				
設置目的	豊かな自然環境の保全、市民等の保健・休養等の促進、都市と農村との交流による地域活性化				
施設の概要	全体面積 904.69ha、歩道、避難路、烏帽子小屋(33.12㎡)、出会い小屋(50㎡)、岩魚見小屋(50㎡)、シラビソ小屋(33.12㎡)、仙人小屋(49.12㎡)、案内センター(殿下平総合交流ターミナル1階の一部分 305.5㎡)				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—
乗鞍山麓五色ヶ原の森:引き続き行政による管理・運営を行う。(殿下平総合交流ターミナル:譲渡:前半)					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 7 年度 ~ 令和 11 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	
	非常勤	役員8人、契約社員等(月給)2人、パート・賃金(時給)32人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
8月15日	大雨後の歩道や避難路、管理道について被害を確認し、修繕計画を作成した。
毎月	総会や理事会に市も参加することで各理事や森の案内人と情報を共有し、市と一体となって運営された。
随時	歩道や施設等を定期的に点検するとともに、代表者、森の案内人へのヒアリングや情報提供を頻繁に行い、必要な手続き等が行われた。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数 (人)	3,480	3,825	3,001	2,213
前年度増減比 (%)		9.9%	△21.5%	△26.3%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	参加者にパンフレットとともにアンケート用のQRコードを渡し依頼			件数	300 件	
	その他の手法							
	意見交換会	森の案内人がツアー中に利用者から意見を聴き取り、情報共有						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	ツアー満足度	96.3	3.0	0.7				100
②	案内人の接客満足度	98.7	1.0	0.3				100
③	施設満足度	89.3	10.0	0.3			0.3	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	予約の申込数が増えるようにしてほしい。				検討する。		
	②	コース内のトイレもキレイで休憩のタイミングや説明等とても考えられており満足した。				引き続き、施設の維持管理に努める。		
	③	美しい景観や自然を守り続けてほしい。				引き続き、景観保全に努める。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
久手御越滝ショートコースのプレオープン、冬季ツアーの実施	久手御越滝ショートコースのプレオープンや冬季ツアーの実施により、通常の入山期間外においても、利用者を受け入れることで、五色ヶ原の森の認知度の向上を図り、誘客促進に努めた。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
モニタリング(600名以上)	300人から回答
研修会の開催(年3回以上)	新人研修、案内人研修会、安全管理研修等を実施
情報提供サービスの向上	HP、SNSにより情報を発信

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
案内人研修	案内人・1回
安全管理研修	案内人・2回
新人研修	新人案内人・2回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
関係機関との自然環境学習の実施	県と市が連携した自然環境学習を実施した。
丹生川町内の旅館との連携	丹生川町の宿泊施設と連携し、宿泊割引を実施した。
関係団体との連携	民間事業者の方を講師に招き、案内人研修を開催した。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	6,062	7,092	5,623	11,389	入山料
	指定管理料	16,944	17,896	19,303	26,992	
	その他					
収入合計		23,006	24,988	24,926	38,381	
支出	人件費	10,262	10,049	11,475	21,011	給与
	事務費	831	805	733	1,175	広告宣伝費、通信費等
	管理費	12,235	12,651	11,376	12,045	委託費、修繕費、電気料等
	事業費	644	585	584	2,102	保険料等
	公租公課	1,037	1,141	1,105	842	消費税
	その他					
	精算金				135	精算項目不用分
	納入金					
支出合計		25,009	25,231	25,273	37,310	
指定管理業務収支		△2,003	△243	△347	1,071	
自主事業収支		95	1,233	487	△63	
全体収支		△1,908	990	140	1,008	
〔法人税〕						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	c+	大雨等の被災による早急な修繕、高頻度の安全点検、緊急事態に備えた研修等、高い水準での安全管理体制が確立されている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	b	研修による案内人の質の向上や利用者のニーズに即した対応などによって、モニタリング結果や利用者意見でも満足度が高く、評価できるが、利用者やモニタリング人数を今後どう上げていくかが課題となる。
安定した管理能力(20)	c+ (13.0)	c	団体経営、運営管理が改善傾向にあり、組織として安定しつつある。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	持続可能な経営体制を確立させるため、引き続き、経費削減の取り組みを続けていただきたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (69.0)	C+	安全管理体制の確立や研修による案内人の質の向上等、利用者のニーズに即した対応を実施している。また、団体の運営における規約の遵守や団体内の情報共有について、改善に向け取り組んでいた。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	128				
施設名	パスカル清見（観光施設）	担当課	観光課	内線	2209
		地域名	清見地域		
指定管理者	（一社）おっぱら夢組合				

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町大原801番地2				
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。				
施設の概要	オートキャンプ場、バンガロー1棟、芝生広場、公衆トイレ				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期（前半）
民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡（譲渡先がない場合は廃止）を行う。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 25 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 7 年度 ～ 令和 11 年度（ 5 年間）		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ（収益施設（観光施設・市営駐車場））

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.8人
	非常勤 パート・賃金5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数（人）	2,876	2,582	2,475	1,946
前年度増減比（％）		△10.2%	△4.1%	△21.4%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	受付時にアンケート用紙を配布し、チェックアウト時に回収		件数	150 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	42.7	55.3	2.0				100
②	対応したスタッフの接客について	48.7	36.7	9.3			5.3	100
③	施設の清掃や衛生面について	27.3	59.3	13.3				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	カメムシが多かった。				適正な維持管理を行うよう努める。		
	②	サイトが広くなってよかった。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③							
市に対する意見	①	お湯が出ると助かります。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	②	道が狭くてすれ違いが怖いのでガードレールがあると安心。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
自然体験（砂金採り、魚つかみ、ブルーベリー収穫）、施設利用付帯サービス（物品販売、貸し出しサービス、デイキャンプ受入れ）、大原地区活性化（利用者感謝祭）の実施	実績 373人 自然体験事業、施設利用付帯サービスは好評で、利用者の満足度に反映されている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
モニタリング 150件以上	回答数 150件
体験指導者研修 2回、消防訓練 2回	体験指導者研修 2回、消火訓練、避難訓練 各1回
キャンプ場利用者数2,500人、サイト利用620組、バンガロー利用36組	キャンプ場利用者数1,946人、サイト利用520組、バンガロー利用41組

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
体験指導者研修への参加	職員 2回
AED訓練及び消火訓練、避難訓練	職員 各1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地元住民による施設維持管理を実施する。	住民主体で運営管理、施設の整備清掃を実施した。
飛騨高山グリーンツーリズム協議会及び、ぎふの田舎へ行こう推進協議会に属し、関係施設との連携をとりながら農山村体験の充実を図る。	ぎふの田舎へ行こう推進協議会主催の研修会に参加し、関係施設の動向、情報収集を行った。
グリーンツーリズムインストラクターなどの資格を有する職員を置き、体験メニューの開発と提供を行う。	昆虫標本作りなどの体験メニューを開発中。

6 収支に関する状況（経費の縮減）

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	4,440	4,103	4,009	3,568	サイト料等
	指定管理料	960	1,254	1,501	1,919	
	その他				2	預金利息
収入合計		5,400	5,357	5,510	5,489	
支出	人件費	3,999	4,133	4,243	4,123	給与
	事務費	21	17	20	20	通信費
	管理費	1,059	908	953	1,071	委託料、光熱水費等
	事業費	6	6	32	22	広告費等
	公租公課	245	244	250	249	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		5,330	5,308	5,498	5,485	
指定管理業務収支		70	49	12	4	
自主事業収支		19	8	9	10	
全体収支		89	57	21	14	
〔法人税〕		37	30	9	3	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理（30）	c＋（ 19.5 ）	c＋	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上（40）	c＋（ 26.0 ）	c＋	HPや情報誌を活用した情報発信を実施し、自然体験等の自主事業や施設付帯サービスの充実に努めるなど、利用者ニーズを踏まえたサービスの向上が図られている。
安定した管理能力（20）	b（ 15.0 ）	b	地域に根差した団体として、市や地域との連携体制を構築しつつ、指導者研修などへの参加により職員の人材育成を図るとともに、地域住民と利用者との交流を図るイベントで地域活性化を進めるなど、安定した施設の管理が図られている。
経費の縮減（10）	c＋（ 6.5 ）	c＋	収支の状況を踏まえつつ、経費の縮減を図っており、安定した施設運営に努めている。
	*（ * ）	*	
総合評価	C＋（ 67.0 ）	c＋	施設の適正な管理が行われており、モニタリング結果からも利用者の満足度に反映されている。また、職員の人材育成や観光協会と連携した取組みを行うなど、安定した施設管理が行われている。